

ヤマハ株式会社
2017年3月期
第3四半期決算説明会

2017年 2月 6日



3Q累計決算概要

- 3Q累計売上高は、為替影響を主要因に対前年同期減収も
営業利益は4期連続の対前年同期増益を維持

楽器・音響機器共に3Qの実質販売が前回予想に未達

- 楽器事業は、中国市場が好調を維持、他の市場は3Q売上が
前回予想に届かず。3Q累計では為替影響除外の実質で対前年同期103%
- 音響機器も、3Q売上は前回予想に届かず。
3Q累計では為替影響除外の実質で対前年同期104%と堅調
- その他事業は、3Qで部品、装置が、対前年同期で増収となったが
3Q累計では対前年同期減収

2017/3期 1～3Q業績概要



(億円)

	16/3 1～3Q	17/3 1～3Q	前期比	前回予想	前回予想比
売上高	3,358	3,083	▲8.2%	3,090	▲0.2%
営業利益 (営業利益率)	369 (11.0%)	374 (12.1%)	+1.1%	385 (12.5%)	▲3.0%
経常利益 (経常利益率)	376 (11.2%)	376 (12.2%)	▲0.0%	380 (12.3%)	▲1.1%
当期利益 (当期利益率)	305 (9.1%)	371 (12.0%)	+21.5%	375 (12.1%)	▲1.2%

為替レート (円)

売上高 (期中平均)	US\$	122	107	103
	EUR	134	118	115
利益 (決済レート)	US\$	122	107	105
	EUR	134	121	120

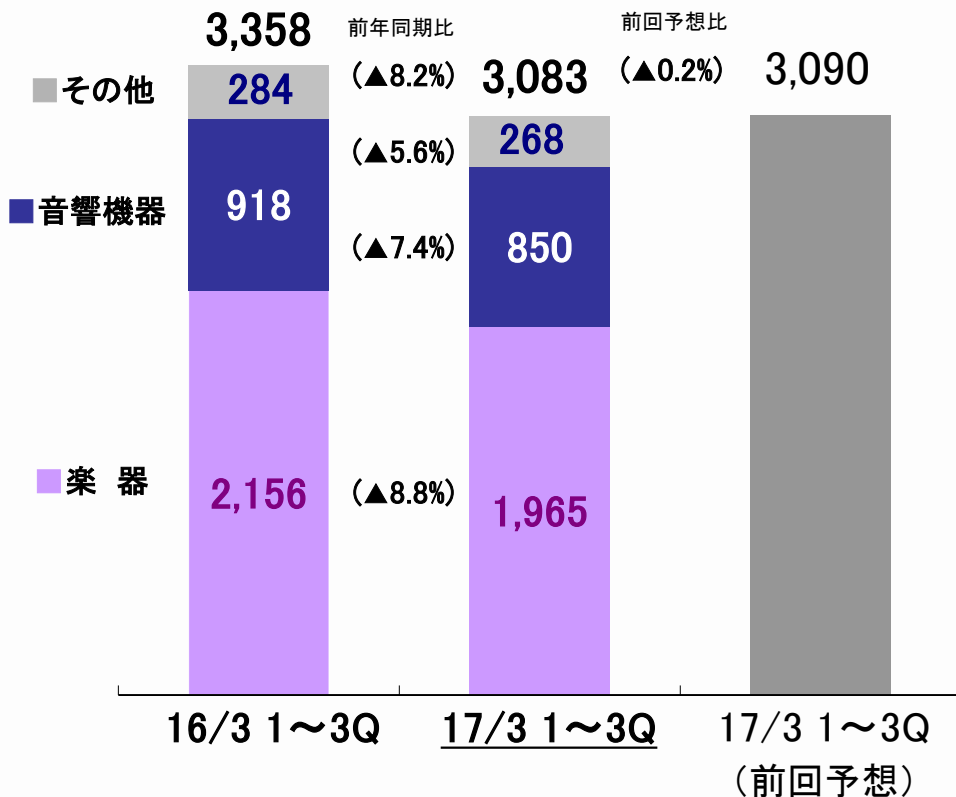
※連結財務諸表上は「親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益」

●前回予想は2016/11/7 発表

2017/3期 1～3Q事業別業績

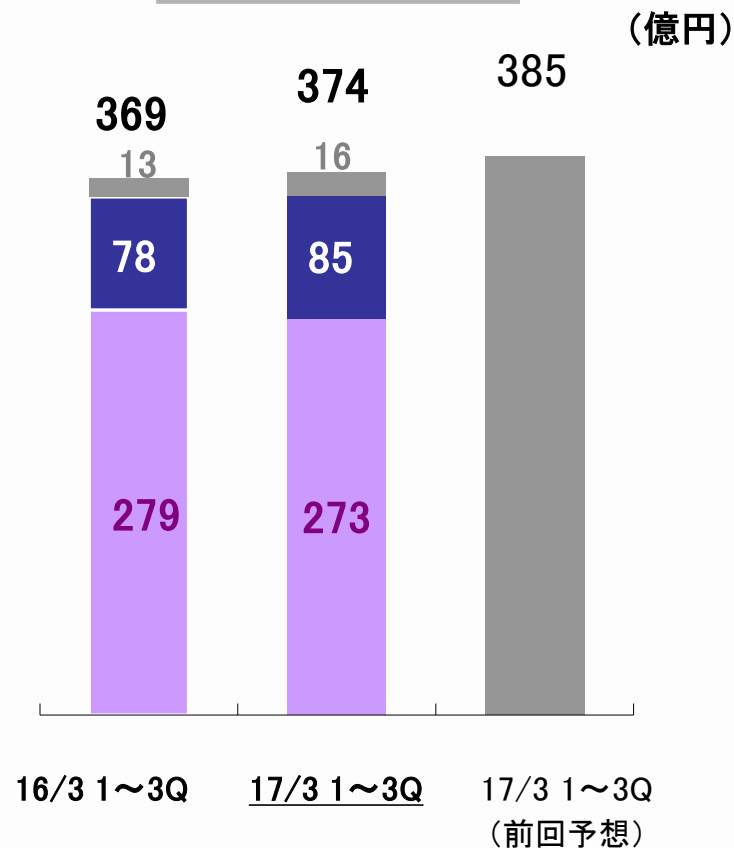


売上高



為替影響額 (億円)	
前期比較	▲320 楽器 ▲213 音響機器 ▲101 その他 ▲6
前回予想比較	+52 楽器 +32 音響機器 +19 その他 +1

営業利益

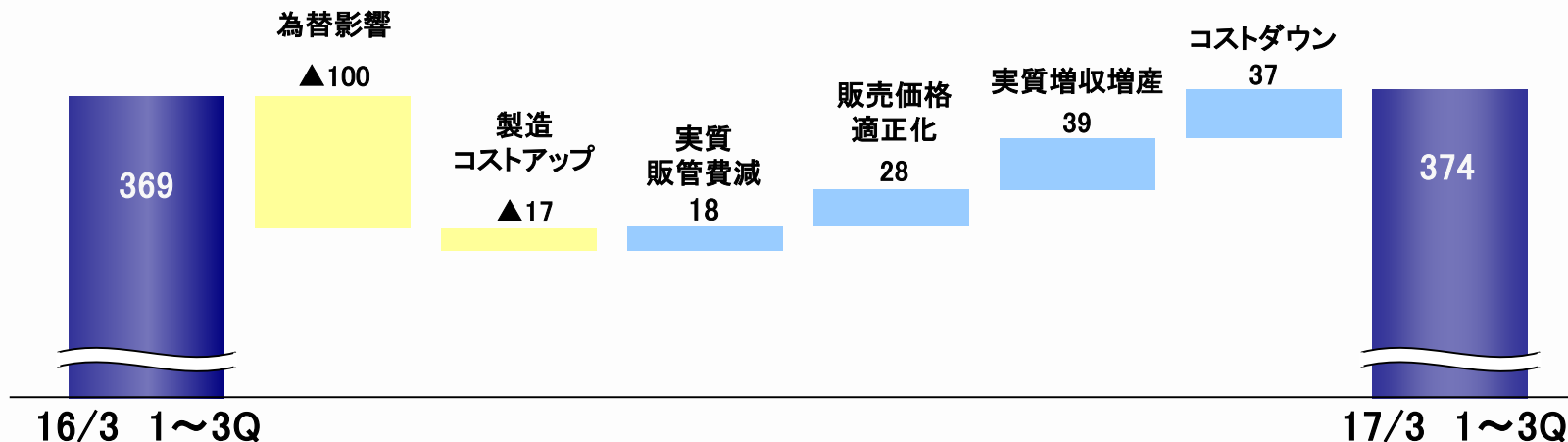


為替影響額 (億円)	
前期比較	▲100 楽器 ▲77 音響機器 ▲24 その他 +1
前回予想比較	+11 楽器 +8 音響機器 +3

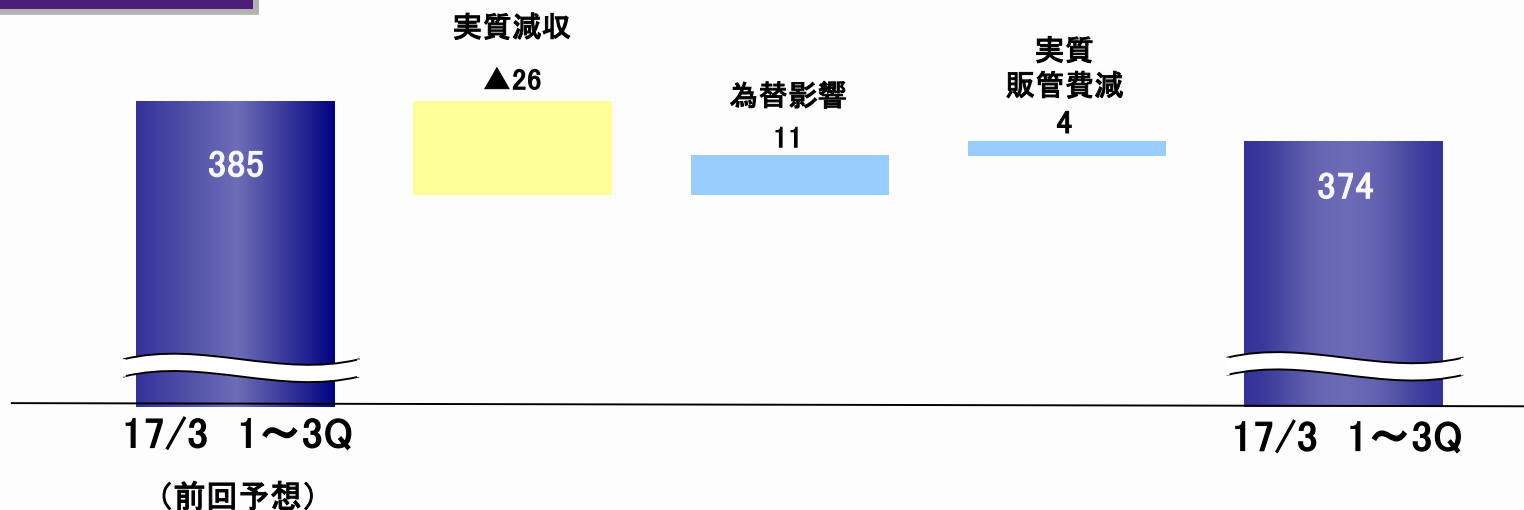
2017/3期 1～3Q営業利益増減要因

前期との比較

(億円)



前回予想との比較



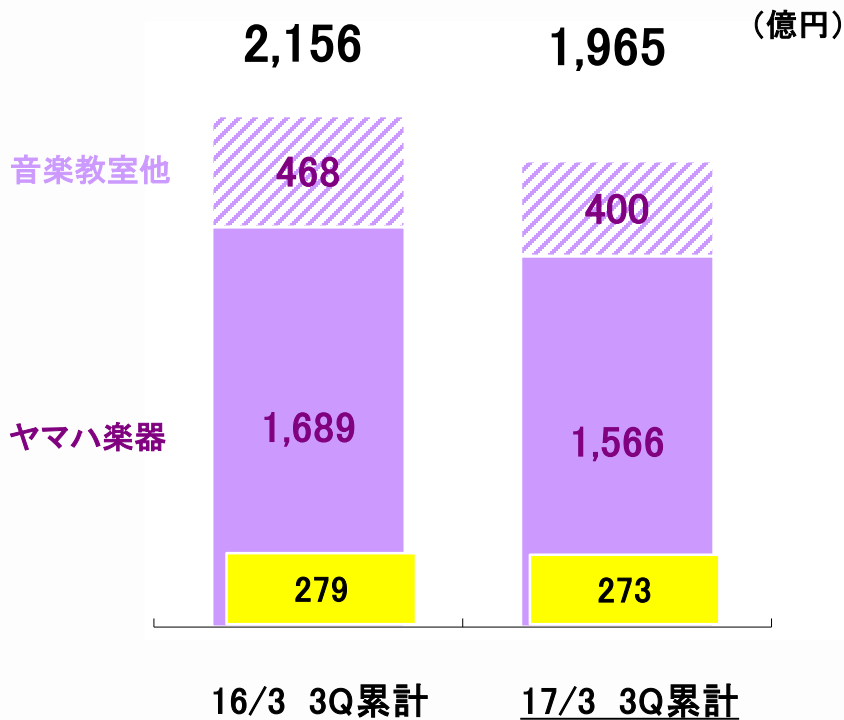
楽器事業 3Q累計の状況



3Q累計

■売上高

■営業損益



3Q累計の状況

- ・対前年同期、減収減益
- ・減収は、為替影響によるもので実質増収
- ・市場別では、中国が実質二桁成長と好調維持
- ・中国以外の市場は、3Qの前回予想未達も
日本を除く、北米、欧州、その他市場では実質成長
- ・商品別では、ギターが実質二桁成長、ピアノ、電子楽器、管楽器も堅調な推移
- ・損益面では、価格適正化、コストダウン 販管費減などで為替による減益影響を補えず。

音響機器事業 3Q累計の状況

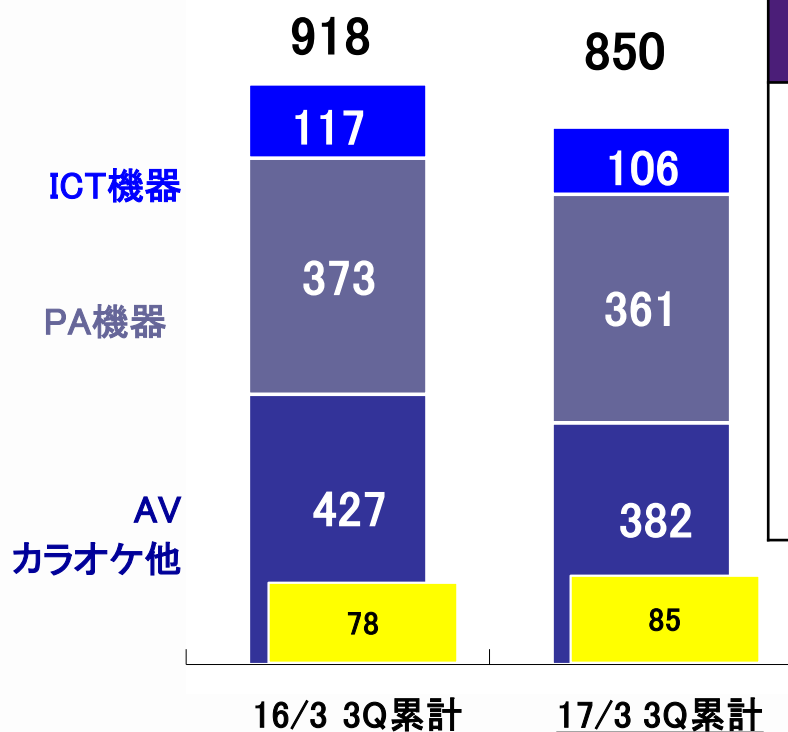


3Q累計

■ ■ ■
売上高

■ 営業損益

(億円)



3Q累計の状況

- ・対前年同期減収増益
- ・市場別には、その他の市場を除き実質成長
- ・3Qは、強気にみていた対前回予想に対し、欧州市場をはじめ、北米、国内の主力市場で未達
- ・商品別には、AV機器が新商品導入期だった前年3Q比で減収も、PA機器及び通信機器は好調に推移
- ・損益は、PA機器の実質増収に加え、コストダウン等で増益

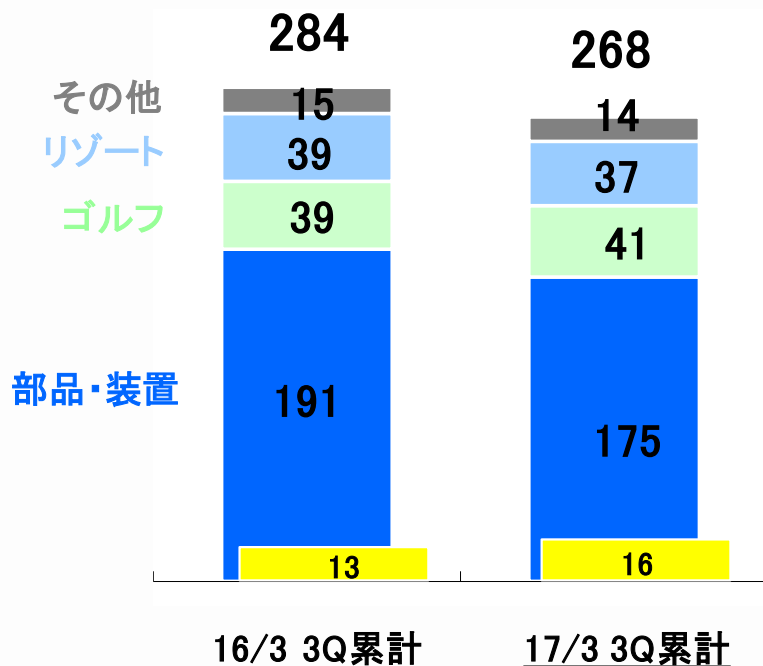
その他の事業 3Q累計の状況

3Q累計

売上高

営業損益

(億円)



3Q累計の状況

- ・対前年同期減収も増益
- ・損益は、電子部品の3Qでの対前年同期増収
ゴルフ新商品効果などにより対前年同期増益

* 部品・装置売上は電子部品 自動車用内装部品 FA機器等の合計額

2017/3期 3Q業績概要



(億円)

	16/3 3Q	17/3 3Q	前期比	前回予想	前回予想比
売上高	1,183	1,092	▲7.7%	1,098	▲0.6%
営業利益 (営業利益率)	157 (13.3%)	127 (11.6%)	▲19.0%	139 (12.7%)	▲8.6%
経常利益 (経常利益率)	154 (13.0%)	131 (12.0%)	▲14.7%	135 (12.3%)	▲3.0%
当期利益※ (当期利益率)	131 (11.1%)	98 (9.0%)	▲24.8%	103 (9.4%)	▲4.5%

為替レート (円)

売上高 (期中平均)	US\$	121	109	100
	EUR	133	118	110
利益 (決済レート)	US\$	121	106	100
	EUR	135	114	110

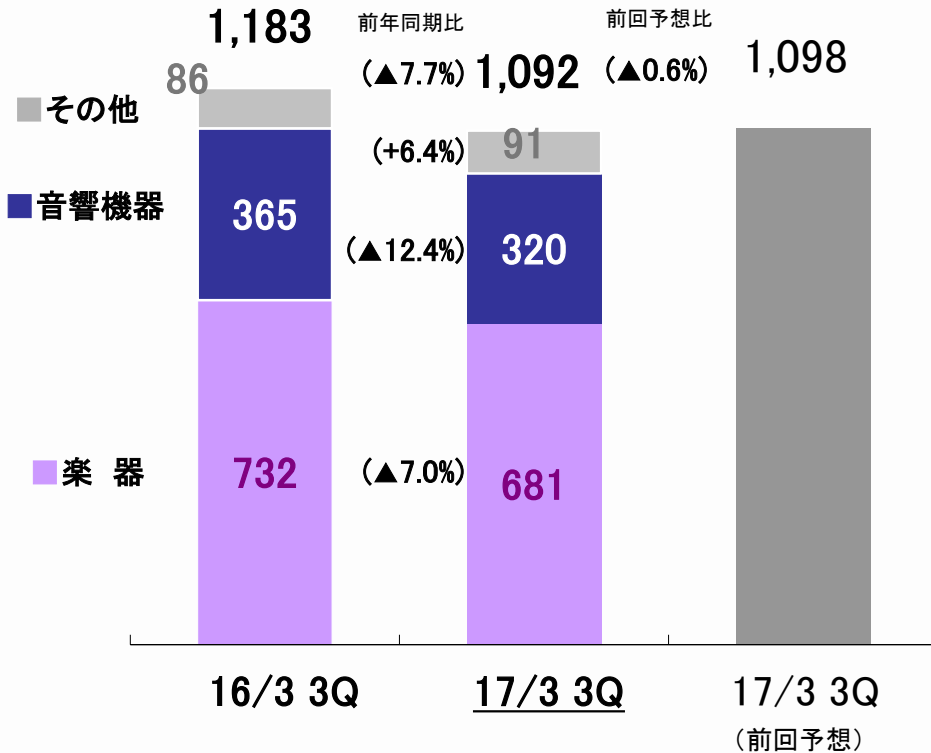
※連結財務諸表上は「親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益」

●前回予想は2016/11/7 発表

2017/3期 3Q事業別業績

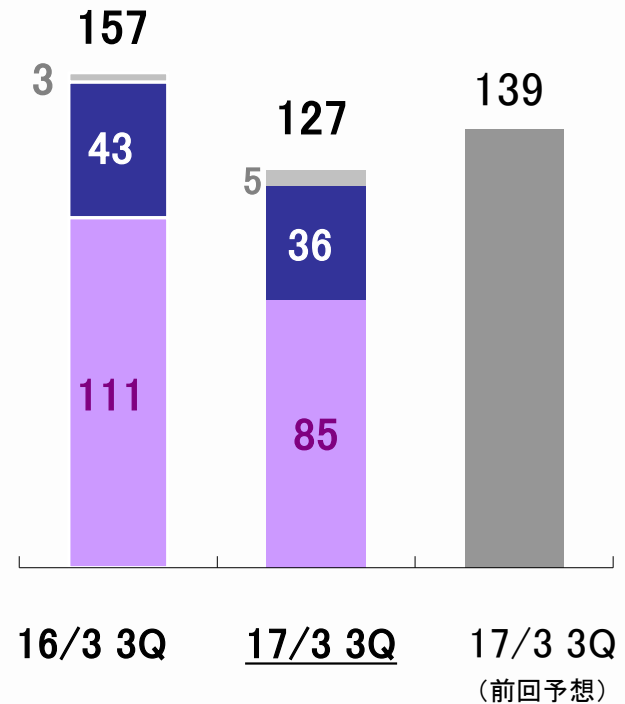


売上高



営業利益

(億円)



為替影響額 (億円)	
前年同期比較	▲96 楽器 ▲61 音響機器 ▲32 その他 ▲3
前回予想比較	+52 楽器 +32 音響機器 +19 その他 +1

為替影響額 (億円)	
前年同期比較	▲37 楽器 ▲27 音響機器 ▲11 その他 +1
前回予想比較	+11 楽器 +8 音響機器 +3

4Qの見通し

- 楽器は、3Q販売実績を踏まえ、前回予想から若干の実質成長率下方修正
- 音響機器は、AV機器出荷増を見込み、前回予想から若干の実質成長率上方修正
- その他事業は、対前回予想で増収も、損益面での厳しさを想定

通期の業績見込み

- 上期が好調に推移した状況から、最大の需要期である3Qについては強気の販売予想をたてたものの、中国市場を除き、前回予想には未達となった。こうした状況と、4Qでの為替前提の変更(USD100円→110円 ユーロ110円→120円)を実施することから、以下の通り業績予想を修正する。

■通期業績予想	()内は前回予想
売上高	4,050億円 (4,020億円)
営業利益	420億円 (据置き)
経常利益	430億円 (420億円)
当期純利益	420億円 (410億円)

2017/3期 通期業績予想



(億円)

	16/3	17/3予想	前期比	前回予想	前回予想比
売上高	4,355	4,050	▲7.0%	4,020	+0.7%
営業利益 (営業利益率)	407 (9.3%)	420 (10.4%)	+3.3%	420 (10.4%)	-
経常利益 (経常利益率)	409 (9.4%)	430 (10.6%)	+5.1%	420 (10.4%)	+2.4%
当期利益※ (当期利益率)	326 (7.5%)	420 (10.4%)	+28.7%	410 (10.2%)	+2.4%

為替レート (円)

売上高 (期中平均)	US\$	120	107	103
	EUR	133	118	114
利益 (決済レート)	US\$	121	107	104
	EUR	134	121	118

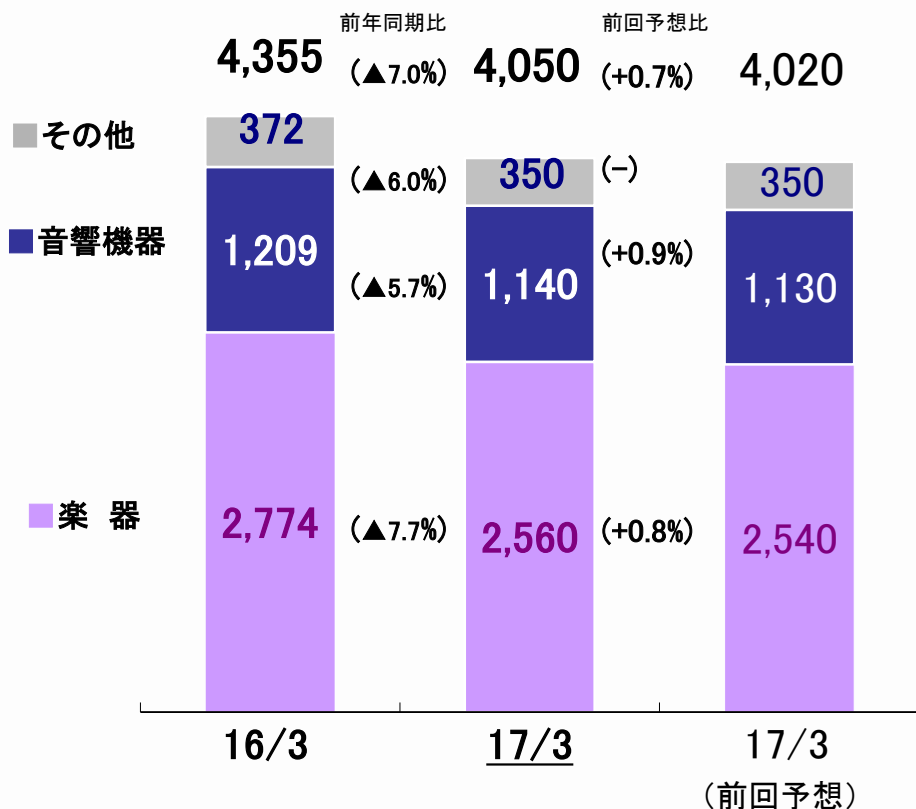
※連結財務諸表上は「親会社株主に帰属する当期純利益」

●前回予想は2016/11/7 発表

2017/3期 通期事業別業績予想



売上高

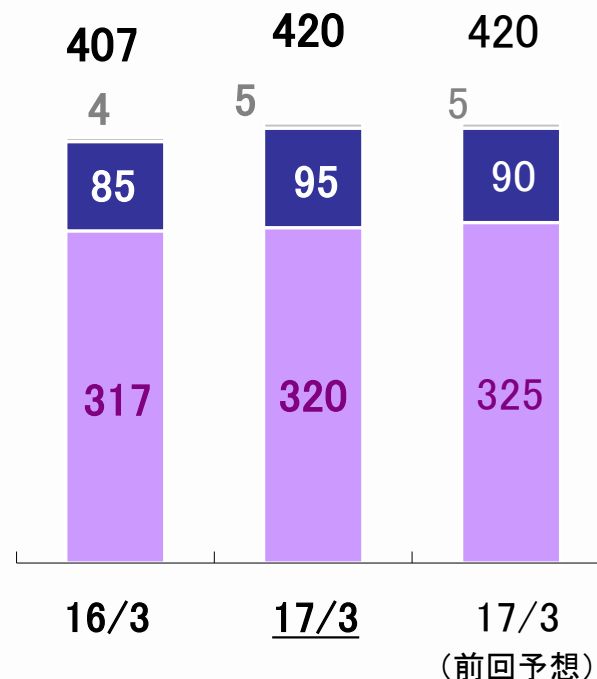


為替影響額 (億円)	
前期比較	▲360
前回予想比較	+90

為替影響額 (億円)	
楽器	▲239
音響機器	▲114
その他	▲7
楽器	+55
音響機器	+33
その他	+2

営業利益

(億円)



為替影響額 (億円)	
前期比較	▲115
前回予想比較	+20

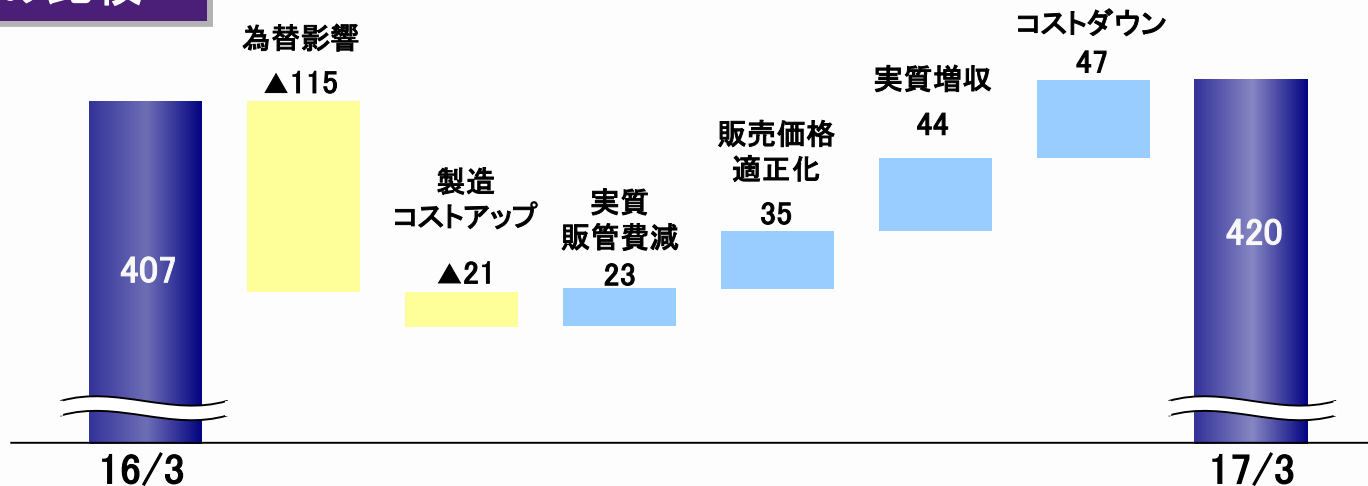
為替影響額 (億円)	
楽器	▲89
音響機器	▲27
その他	+1
楽器	+16
音響機器	+5

● 前回予想は2016/11/7 発表 *16/3期実績は防音を音響セグメントへ組み替えた数値

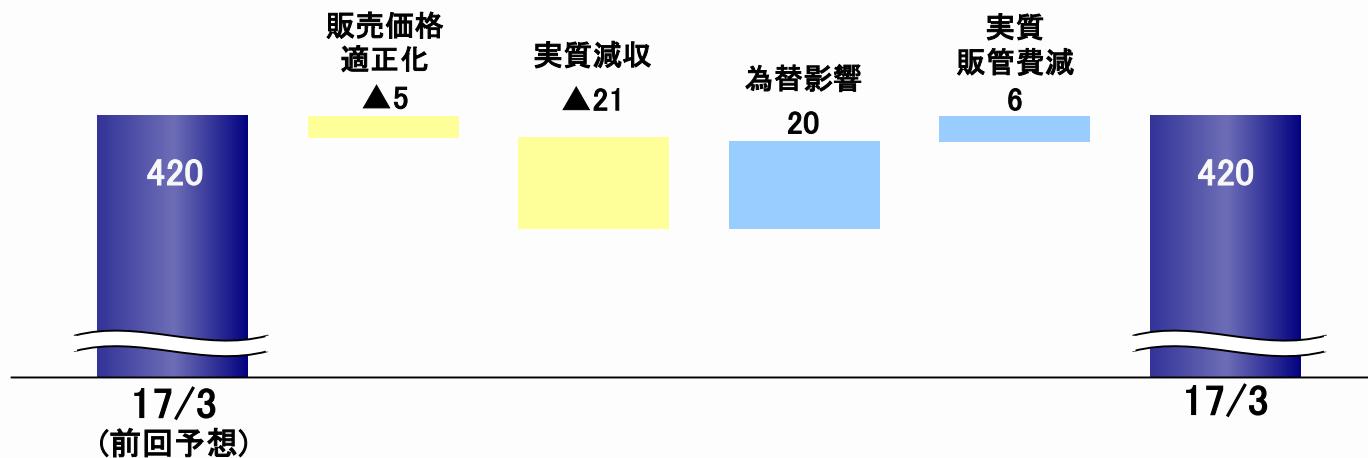
2017/3期 通期営業利益予想増減要因

前期との比較

(億円)



前回予想との比較



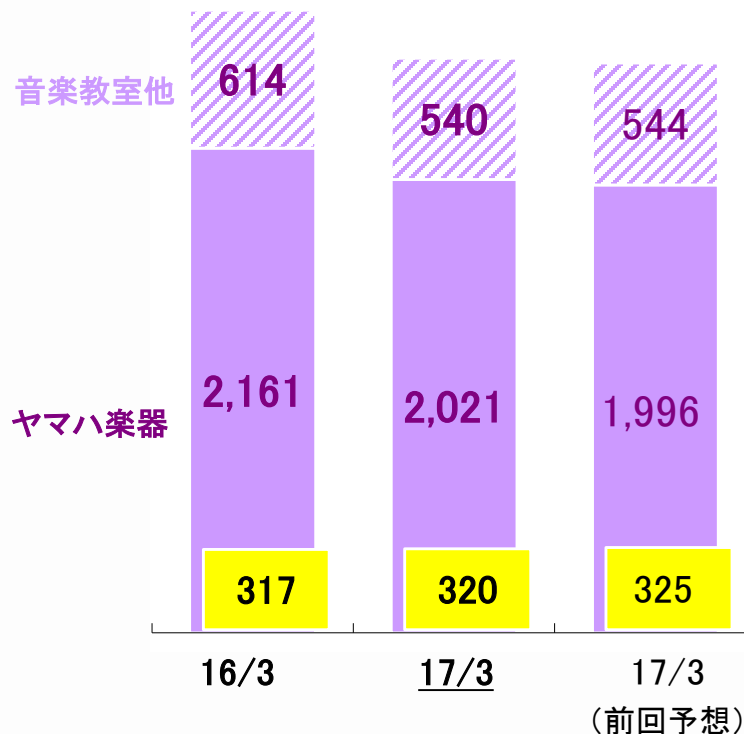
通期

■ 売上高

■ 営業損益

(億円)

2,774 2,560 2,540



通期予想

- ・通期売上高は、前回予想に対し増収も減益を想定
- ・商品別には、ピアノ、電子ピアノ、弦打楽器等で通期堅調な推移を予想
- ・市場別には、中国が対前期二桁成長
他の市場も日本を除き、実質成長と堅調な推移を予想

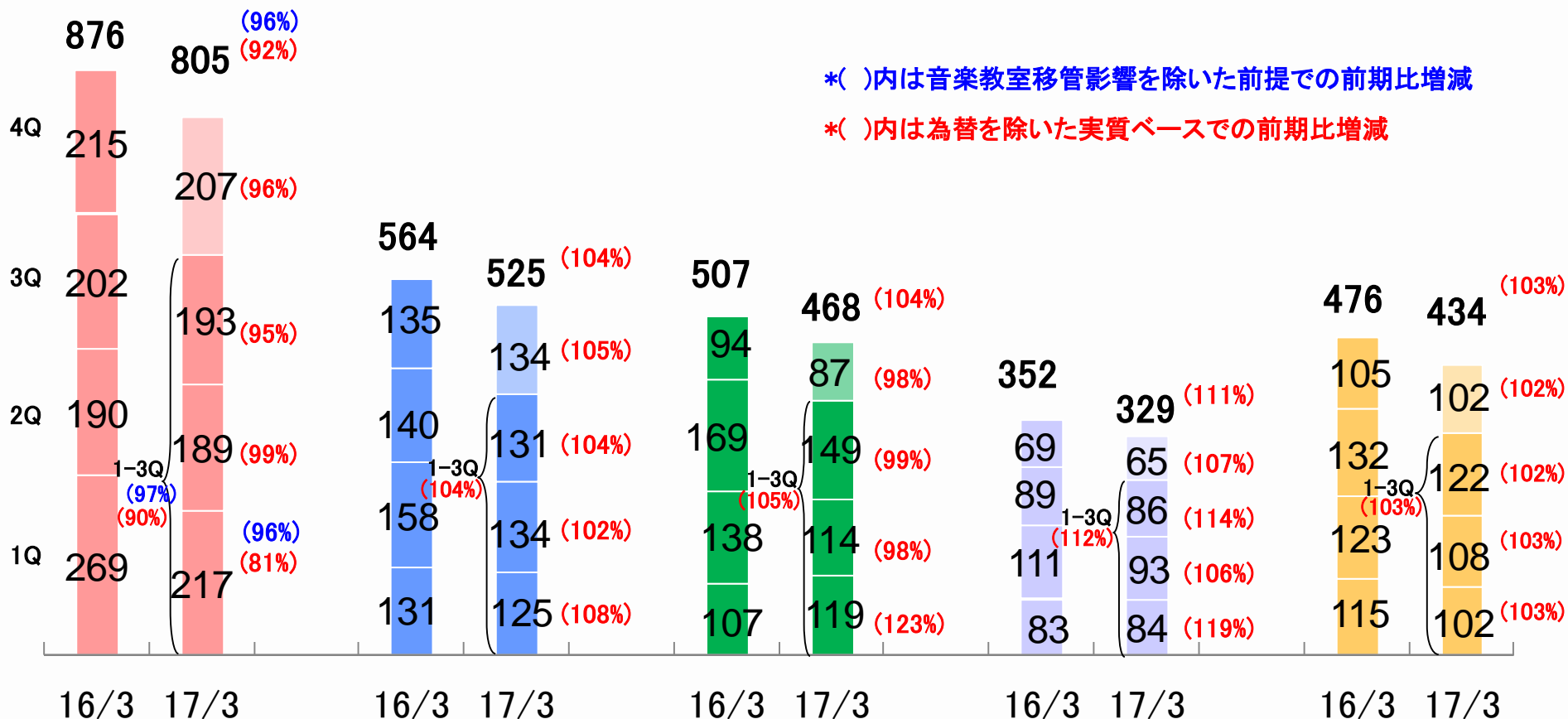
楽器事業(地域別の販売予想)

(ソフト、音楽教室等を含む)



全市場計 3Q累計売上高 1,966億円 (103%) 通期予想 2,560億円 (102%)

(億円)



日本

北米

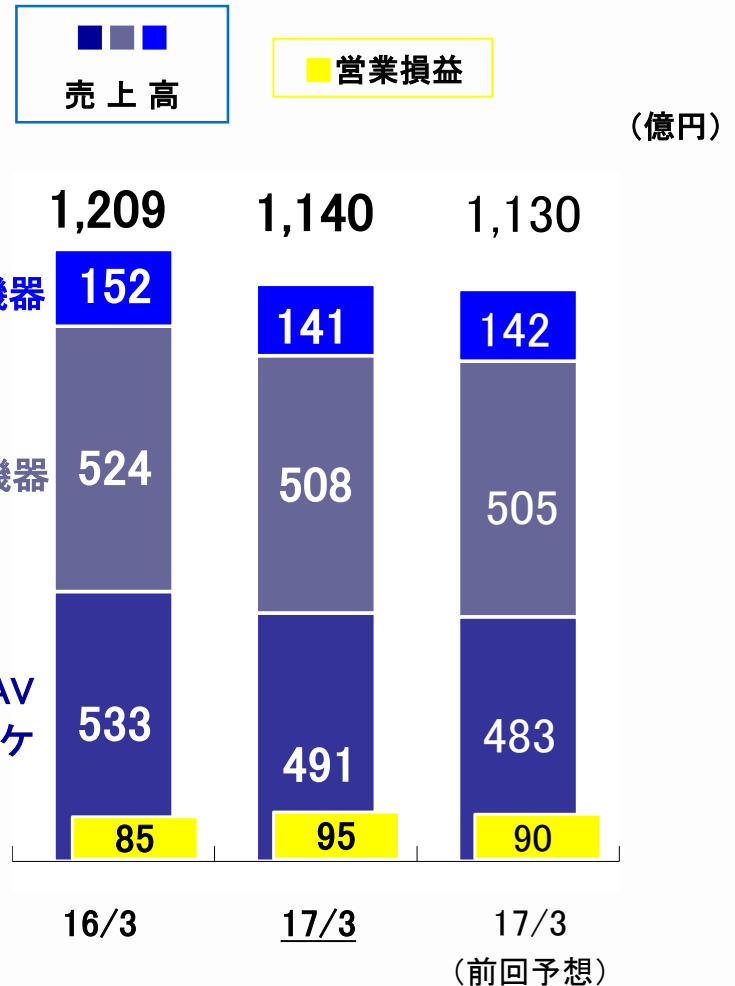
欧州

中国

その他

*16/3期実績は防音を音響セグメントへ組み替えた数値

通期



通期予想

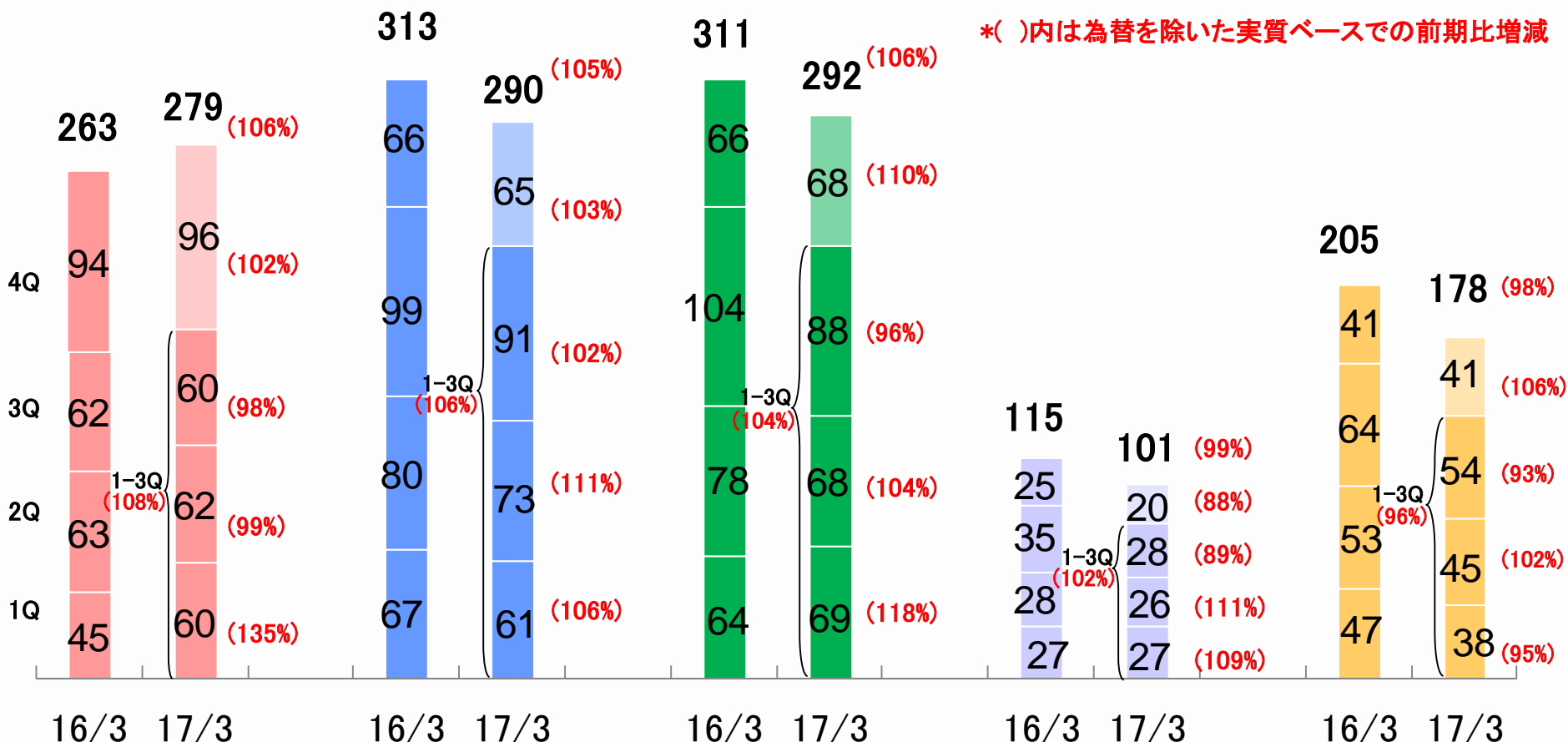
- ・対前回予想に対し増収増益を予想
- ・商品別には、業務用音響機器が実質二桁成長
通信機器も好調に推移し全体では堅調な推移想定
- ・市場別には、その他市場苦戦も主要市場は
堅調な推移を想定

音響機器事業(地域別の販売予想)



全市場計 3Q累計売上高 850億円 (104%) 通期予想 1,140億円 (104%) (億円)

* ()内は為替を除いた実質ベースでの前期比増減



日本

北米

欧州

中国

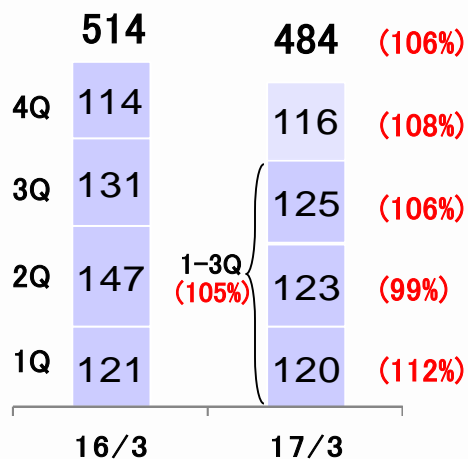
その他

楽器・音響機器事業(主要商品別販売予想)

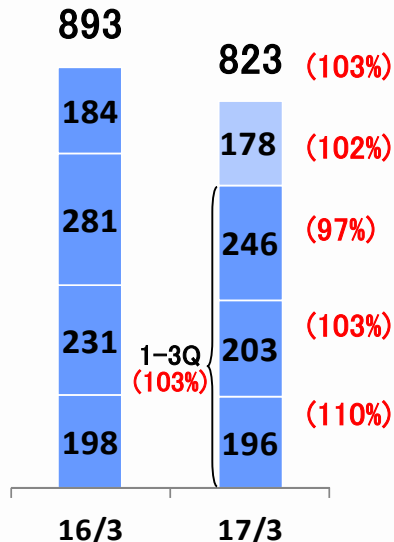


楽器事業

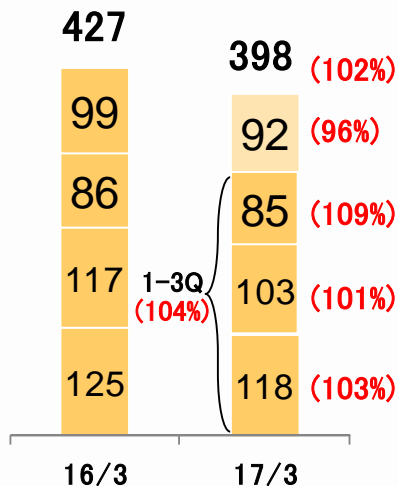
ピアノ



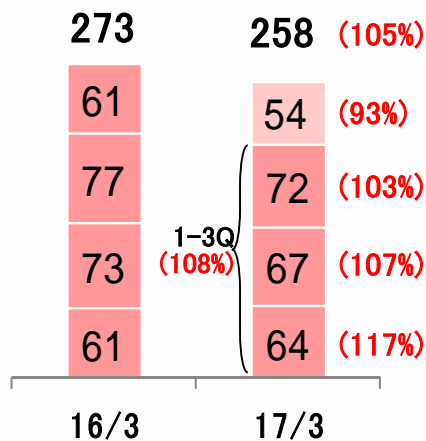
電子楽器



管楽器



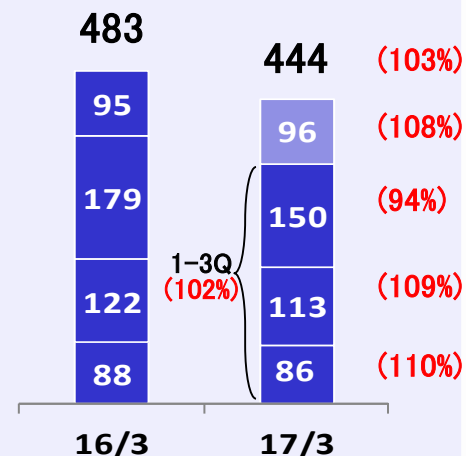
弦打楽器



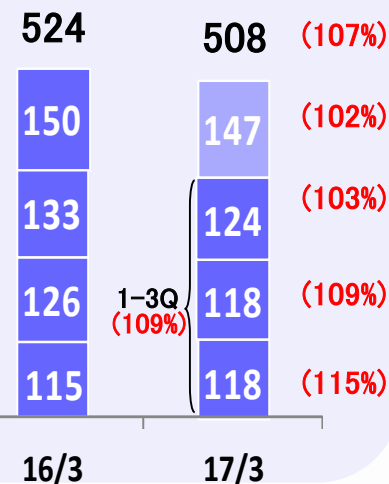
音響機器事業

(億円)

AV機器



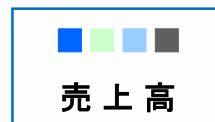
PA機器



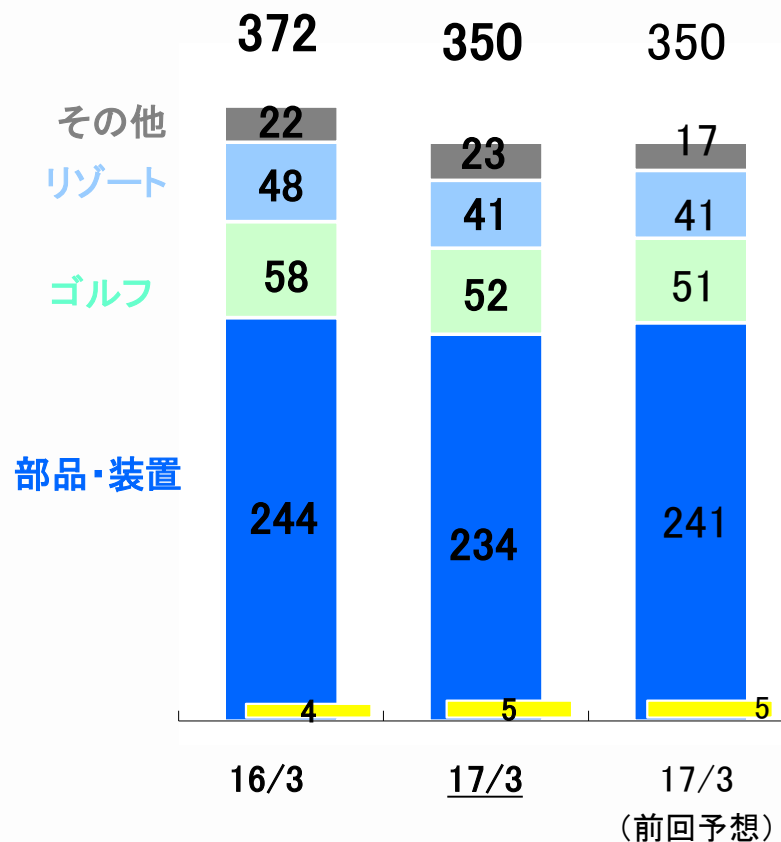
* ()内は為替を除いた実質ベースでの前期比増減

その他の事業（予想）

通期



(億円)



通期予想

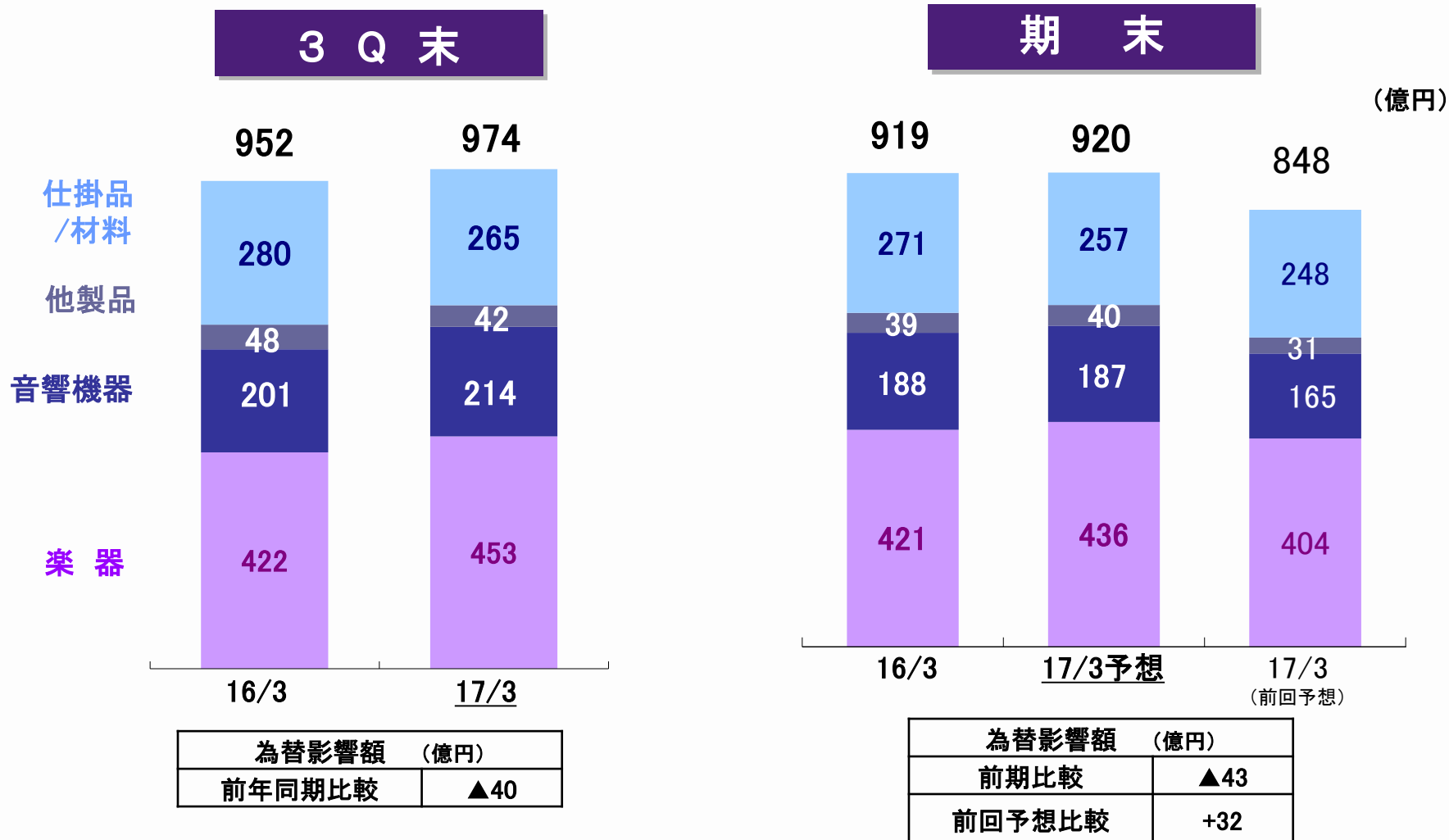
- ・売上高、営業利益共に前回予想を据置き
- ・損益は、電子部品、ゴルフの4Q経費増による損益悪化等で、3Q累計からの減益を想定

* 部品・装置売上は電子部品 自動車用内装部品 FA機器等の合計額

棚卸資産

➤ 3Q末総在庫は、974億円 為替影響による減少を含めても前年同期に対し増加

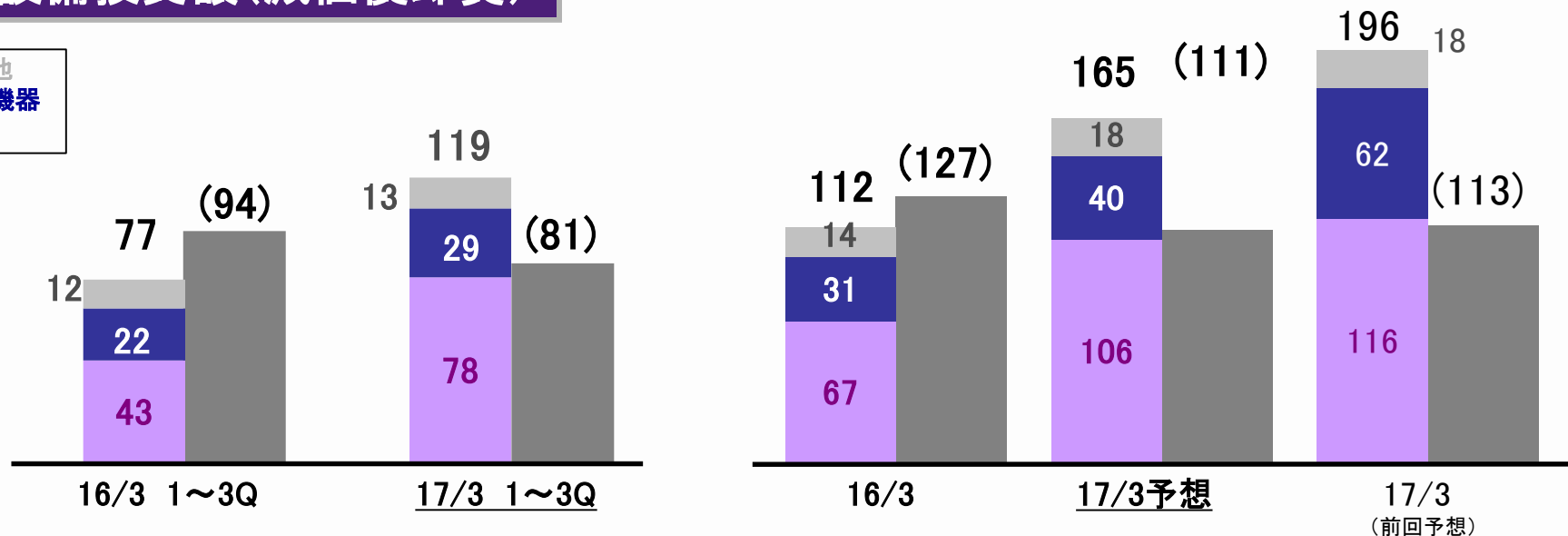
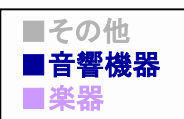
➤ 期末在庫は、920億円 需要期の販売状況を反映し、前回予想に対し増加を予想



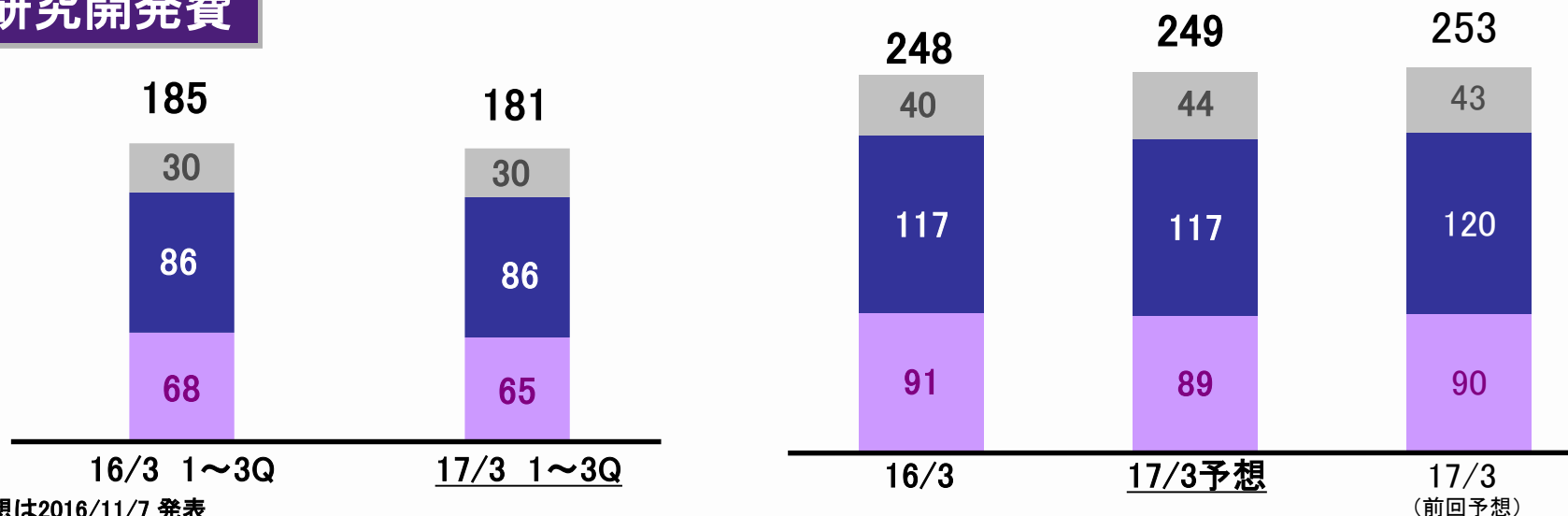
設備投資額・減価償却費/研究開発費

(億円)

設備投資額(減価償却費)



研究開発費



● 前回予想は2016/11/7 発表

貸借対照表



(億円)

	3Q末			期末予想		
	15/12末	16/12末	増減	16/3末	17/3末	増減
現預金	995	977	▲18	882	936	54
売上債権	628	625	▲3	478	480	2
棚卸資産	952	974	22	919	920	1
他流動資産	236	231	▲5	272	235	▲37
固定資産	2,625	2,472	▲153	2,146	2,484	338
資産計	5,436	5,279	▲157	4,697	5,055	358
仕入債務	189	166	▲23	194	226	32
借入金	205	245	40	85	99	14
他負債	1,408	1,318	▲90	1,379	1,274	▲105
純資産計	3,634	3,550	▲84	3,039	3,456	417
負債純資産計	5,436	5,279	▲157	4,697	5,055	358

付属資料

2017/3期 4Q業績予想



(億円)

	16/3 4Q	17/3 4Q	前期比	前回予想	前回予想比
売上高	997	967	▲3.0%	930	+4.0%
営業利益 (営業利益率)	37 (3.7%)	46 (4.8%)	+23.3%	35 (3.8%)	+31.4%
経常利益 (経常利益率)	33 (3.3%)	54 (5.6%)	+63.1%	40 (4.3%)	+35.0%
当期利益 (当期利益率)	21 (2.1%)	49 (5.1%)	+129.4%	35 (3.8%)	+40.0%

為替レート (円)

売上高 (期中平均)	US\$	115	110	100
	EUR	127	120	110
利益 (決済レート)	US\$	118	110	100
	EUR	133	120	110

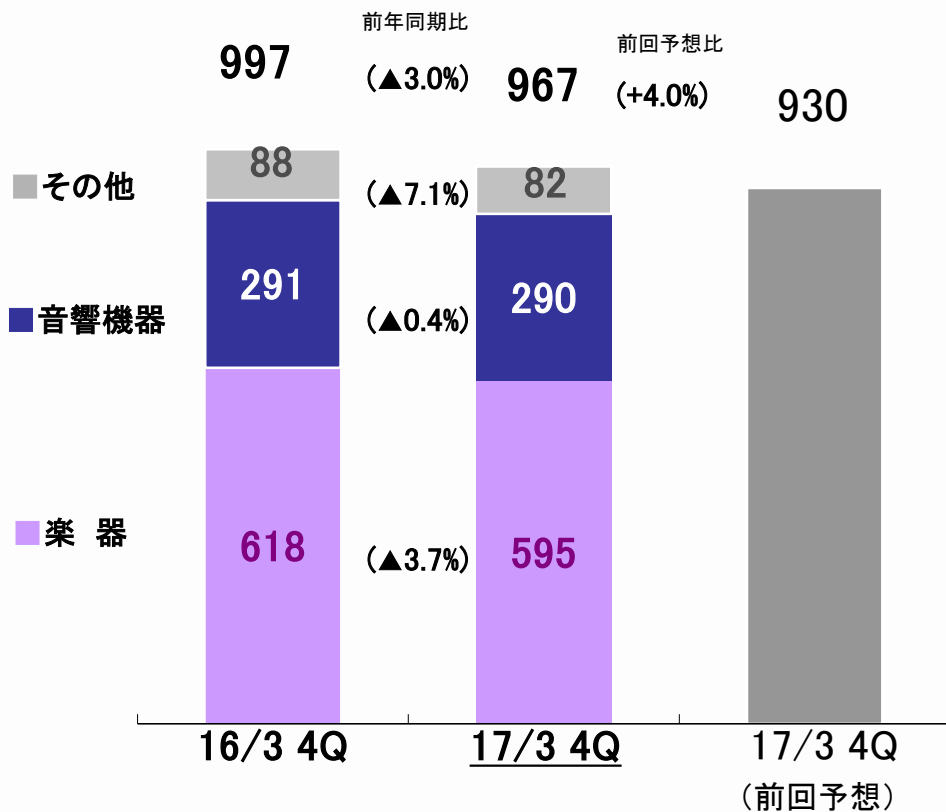
※連結財務諸表上は「親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益」

●前回予想は2016/11/7 発表

2017/3期 4Q事業別業績予想



売上高

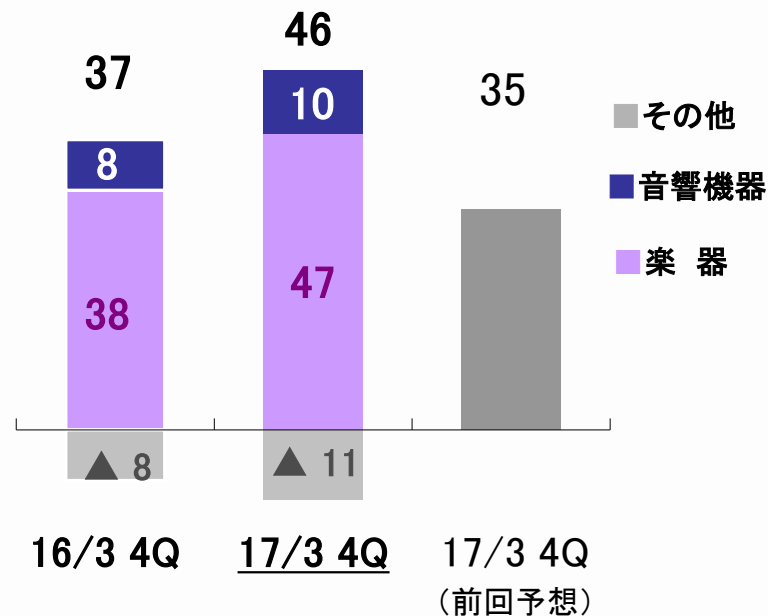


為替影響額 (億円)	
前期比較	▲40
前回予想比較	+39

為替影響額 (億円)	
楽器	▲27
音響機器	▲12
その他	▲1
楽器	+23
音響機器	+14
その他	+1

営業利益

(億円)



為替影響額 (億円)	
前期比較	▲15
前回予想比較	+10

為替影響額 (億円)	
楽器	▲11
音響機器	▲3
楽器	+8
音響機器	+2
その他	+1

2017/3期 1～3Q営業外損益、特別損益



(億円)	16/3 1～3Q	17/3 1～3Q	17/3 1～3Q前回予想
営業外損益			
金融収支	16	21	20
その他	▲9	▲18	▲25
計	7	2	▲5
特別損益			
固定資産処分損益	56	11	0
その他	▲47	▲55	▲51
計	9	▲44	▲50
法人税他			
法人税等	81	82	75
法人税等調整額	▲2	▲121	▲120
少数株主利益	1	1	0
計	80	▲38	▲45

店舗及び寮資産
売却益 62

Line 6のれん
一時償却 ▲45

リゾート構造改革 ▲49
その他構造改革 ▲3
減損損失 ▲4

2017/3期 通期営業外損益、特別損益



(億円)	16/3 通期	17/3 通期予想	17/3 通期前回予想
営業外損益			
金融収支	27	34	32
その他	▲25	▲24	▲32
計	2	10	0
特別損益			
固定資産処分損益	83	10	0
その他	▲76	▲60	▲50
計	7	▲50	▲50
法人税他			
法人税等	95	98	88
法人税等調整額	▲6	▲138	▲128
非支配株主に帰属する損益	1	1	0
計	90	▲40	▲40

遊休資産売却 90
その他 ▲7

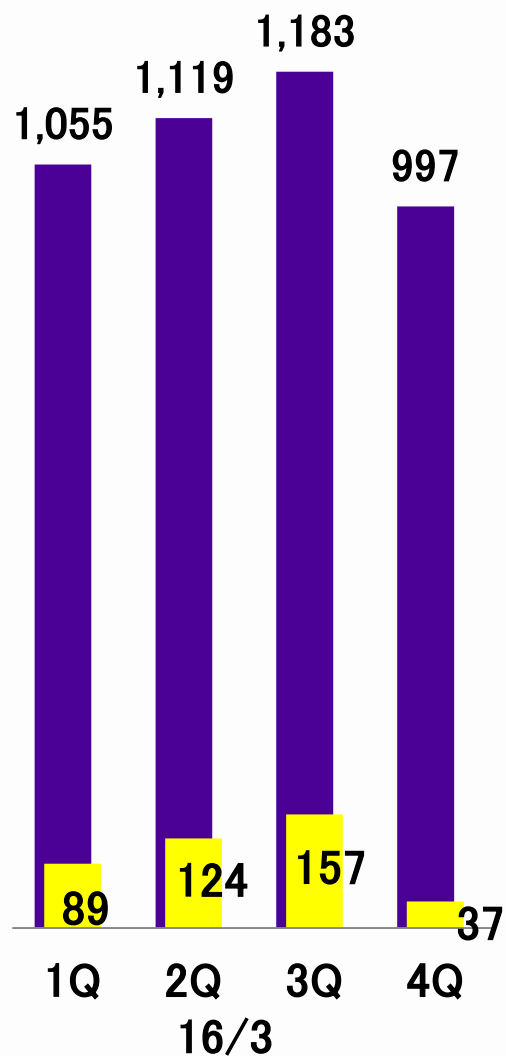
構造改革費用 ▲52
減損損失 ▲4
退職給付DC移管 ▲9

のれん一時償却
Line 6 ▲45
Revolabs ▲23
固定資産減損 ▲8

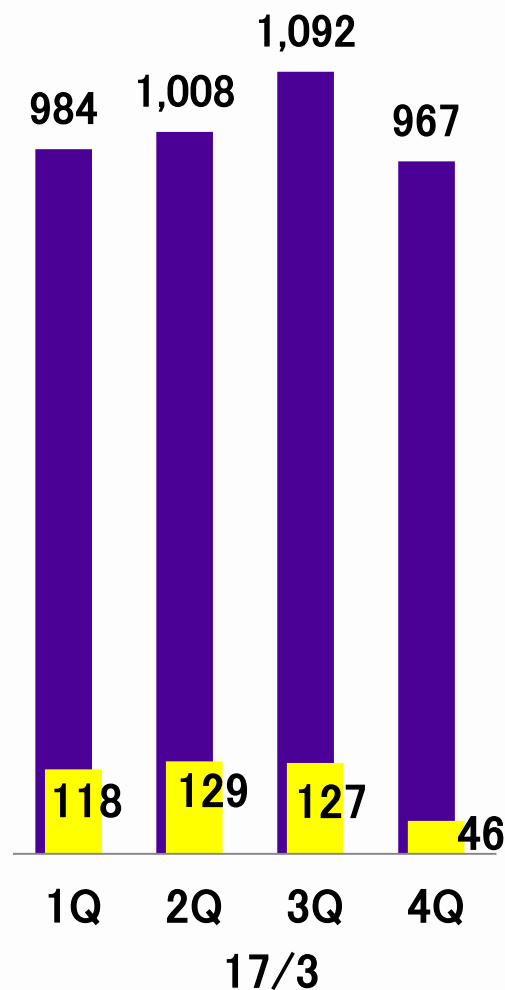
四半期別売上高／営業利益



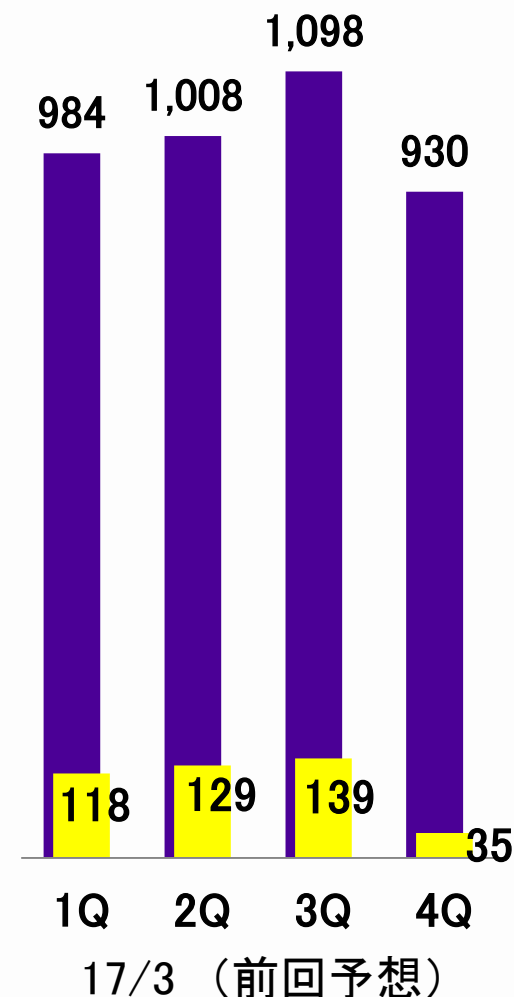
(億円)



売上高(通期)	4,355
営業利益(通期)	407



売上高(通期)	4,050
営業利益(通期)	420



売上高(通期)	4,020
営業利益(通期)	420

この資料の中で、将来の見通しに関する数値につきましては、ヤマハ及びヤマハグループ各社の現時点での入手可能な情報に基いており、この中にはリスクや不確定な要因も含まれております。

従いまして、実際の業績は、事業を取り巻く経済環境、需要動向、米ドル、ユーロを中心とする為替動向等により、これらの業績見通しと大きく異なる可能性があります。